

令和元年度 市議会議会報告会における意見等(議会運営委員会)

【令和2年3月23日】

議会 No.	課題	意見等	基本的な考え方や対応状況
1	議会報告会	会議の持ち方を考えるべき。行政(議会含み)は、人を集めて全体の意見を聴いたとするのかもしれないが、地元の皆さんと話し合いを持つべきと思う。	今回の会議の持ち方は、昨年度と同様にリアスホールでの開催1回でしたが、頂いた意見を参考に、開催方法は今後も検討していきます。
2	議会報告会	もう少し意見交換の時間があった方が良い。まんべんに発言をしてもらおう工夫を。	今回は、議会からの報告が長く、その後の意見交換の時間が短いといったご意見をいただきましたので、報告会の進め方を含め、今後も検討していきます。
3	議会報告会	報告会のチラシにテーマを記載すると、参加が広がり分かりやすいのではないか。	今回のチラシは、開催日時と場所が目立つようにするため、テーマの掲載は省略しましたが、市議会ホームページに、各常任委員会のテーマを掲載しておりました。チラシにおける報告会のテーマの記載方法については、今後も検討していきます。
4	議会報告会	議会報告会の告知方法について、今回はたまたま知りえたが、もっと市民に告知をしっかりとしてほしい。	今回の告知方法は、大船渡市議会だより10月21日号に記事掲載、大船渡記者クラブ全11社に情報提供、市議会ホームページ・ツイッター掲載、FMねまらいんに放送依頼、市内スーパー等・地区公民館・市役所本庁支所出張所、リアスホールにチラシ配布及びポスター掲示しておりました。今後も広く知られるよう告知方法は検討していきます。
5	議会報告会	町内会での回覧などを考えては。地域をもう少し小さくして開催してはどうか。	周知方法や開催方法は、頂いた意見を参考に、今後も検討していきます。
6	議会報告会	議会報告会など議員との交流の機会が少ないので、色々交流の場を作ってほしい。	議会報告会のほか、各常任委員会ごとの所管事務調査のテーマに沿った意見交換会も開催しております。今後も意見交換する場を設けるよう検討していきます。
7	議会報告会	今回のような形式だけでなく、日頃から地域の方々の意見を吸い上げる機会を作ってほしいと思いました。	議会報告会のほか、毎年、地区要望という形で、各地区公民館長等を通して、各地区の要望や課題を市当局に対応する機会を設けております。今後も意見交換する場を設けるよう検討していきます。
8	議会報告会	年に2回程度、地域を変えて行う方がよいと思います。	昨年度と同様にリアスホールでの開催1回でしたが、頂いた意見を参考に、今後も検討していきます。
9	議会報告会	市議の方達と意見交換が和やかに行われ、市議に対する”親近感”が少し湧いて来たようです。この「報告会」ネーミングを変えて、回数も増やしてもっと市民が参加できるような会にしていきたい。	議会報告会の名称変更や開催方法は、頂いた意見を参考に、今後も検討していきます。
10	議会報告会	意見交換内容が実施される様願いたい。	議会報告会で出された意見は、市議会だよりやホームページに掲載するとともに、各常任委員会ごとにテーマを掘り下げ、当局に回答を求めるなど、情報共有することで、課題解決に努めている状況です。
11	議会運営	市議会のこれからの期待したい。(政務活動費をもう少し増額し、全国のモデル地区を参考にして、見聞をひろげてほしい。)	現在の政務活動費は月額1人7千円で、県内14市議会の中では2番目の低さです。増額については、復興事業の完遂を見据えた上で、検討していきます。
12	議会運営	市政課題に関する情報を広報等で提供してほしい。	大船渡市議会だよりや市議会ホームページ等を通じて、定例会や全員協議会で出された議案や案件を周知している状況で、今後も引き続き広報に努めていきます。
13	議会運営	市議会の市民の傍聴者が少ない。もう少し魅力あるように努めてほしい。	現在、市議会ホームページやSNS等を通じて、会議日程の事前通知を行うなど、傍聴者が参加しやすい状況に取り組んでいきます。